



JEAG Update 迷惑メールの現状とその対策について ～JEAG OP25Bの軌跡～

日本オープンウェーブシステムズ株式会社
赤桐 壮人(Takehito Akagiri)
takehito.akagiri@openwave.com

0. 目次

0. はじめに	3
1. なぜOP25Bなのか？	4
2. 普及の状況	6
3. 効果	8
4. なぜOP25Bは普及したのか？	12
5. 今後の展開	20
(参考) 関連するWebページのURL	21

0. はじめに

本発表では、JEAG OP25B Sub Working Group におけるOP25Bの普及の軌跡についてまとめます。なお、現在、JEAGではOP25B SWGは解散し、その内容は「Operational WG」および「Collaboration WG」へ引き継がれています。

旧OP25B SWGは、「ボーダフォン株式会社（現ソフトバンクモバイル株式会社）の若松氏」と「株式会社ぷららネットワークスの赤桐（当時）」がChair Personを務めておりました。赤桐は現在、日本オープンウェブシステムズ株式会社へ在籍しております。今回の発表は、既に解散済みのWGの報告であることから、実際にChair Personを務めたこの2名を中心に行います。

本資料は皆様への配布用の資料です。当日のセッションでは配布できないデータも提示する予定です。それに伴い、当日、プレゼンテーションで利用する資料は、本資料と構成が変更になる場合もございます。

1. なぜOP25Bなのか

■ 迷惑メールはどこから来るのか？

- 「届く」と言うことは、誰から「どこか」から送っている
- ほとんどがISPの動的IPを発信源としていた

■ どこで止める？

- 送信側で止める、送信させない

 *Outbound Port 25 Blocking*

■ Outbound Port 25 Blocking (OP25B)

- Source IP Address が動的 IP 、かつ、Destination Port が 25 である TCP トラフィックを遮断すること (JEAG Recommendationより)

■ 特徴

- メールの送信自体ができないので、動的IPをSource IPとするspam が完全に止まる

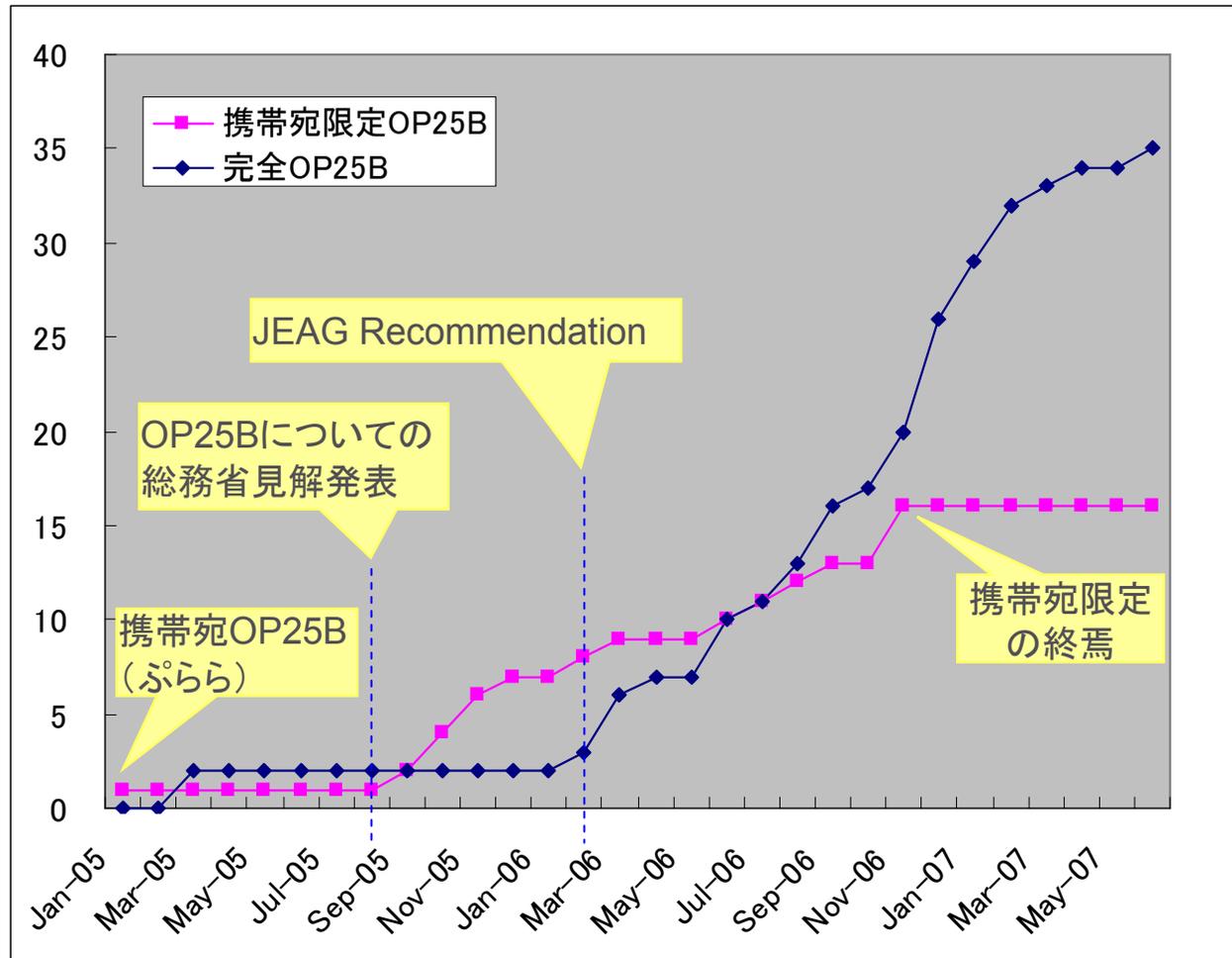
1. なぜOP25Bなのか

■ 2004年秋のspamの状況

- 発信源:ISPの動的IP
- 受信者:携帯電話

※この当時、日本におけるspamには上記のような顕著な特徴があった。
現在は当時とは異なる特徴を示している

2. 普及の状況



<http://www.dekyo.or.jp/soudan/taisaku/i2.html>より集計

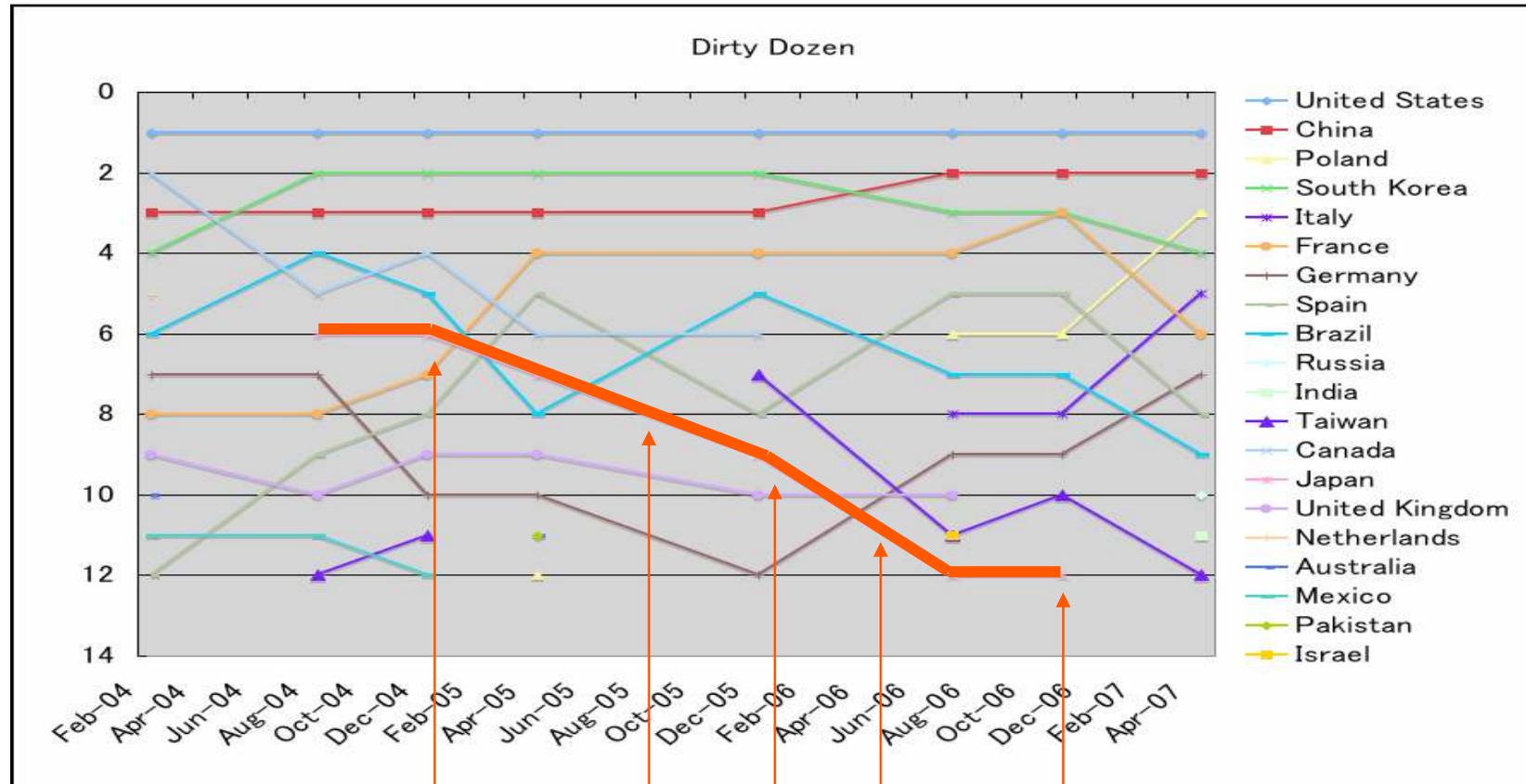
2. 普及の状況

- 2005.8 OP25Bに対する総務省見解の公表
 - 携帯宛限定OP25Bが普及が進む

- 2006.2 JEAG Recommendation発表
 - 完全なOP25Bの普及が進む

- 現在 JEAG内のOP25B実施率、ほぼ100%達成
 - 日本のOP25Bは「完成期」を迎えている
 - spam発信源は海外へ

3. 効果 ～Spam発信国ランキング～（順位）



携帯宛限定加速

完全OP25B加速

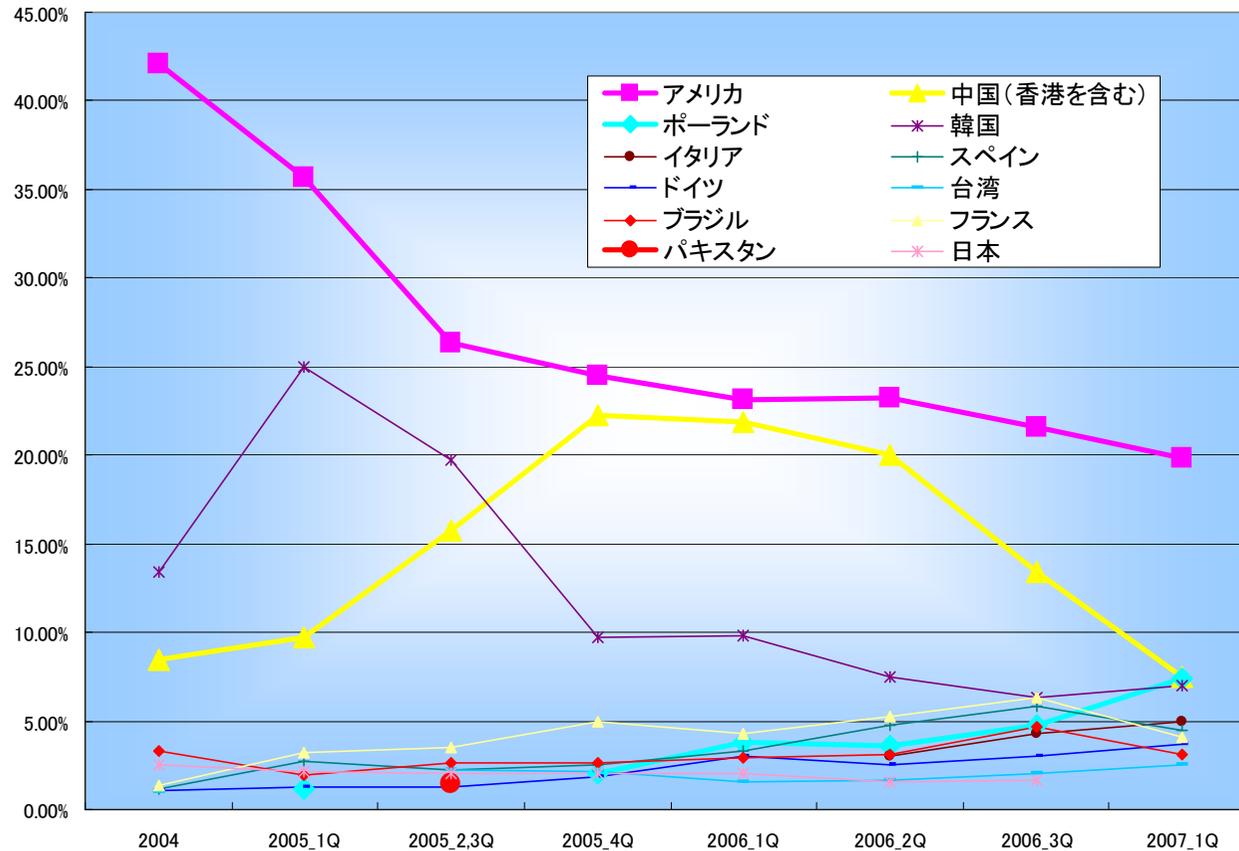
ランク外へ

2005.2 携帯宛限定 (plala)

2006.2 JEAG Recommendation

<http://www.sophos.com>の発表を集計

3. 効果 ～Spam発信国ランキング～（割合）



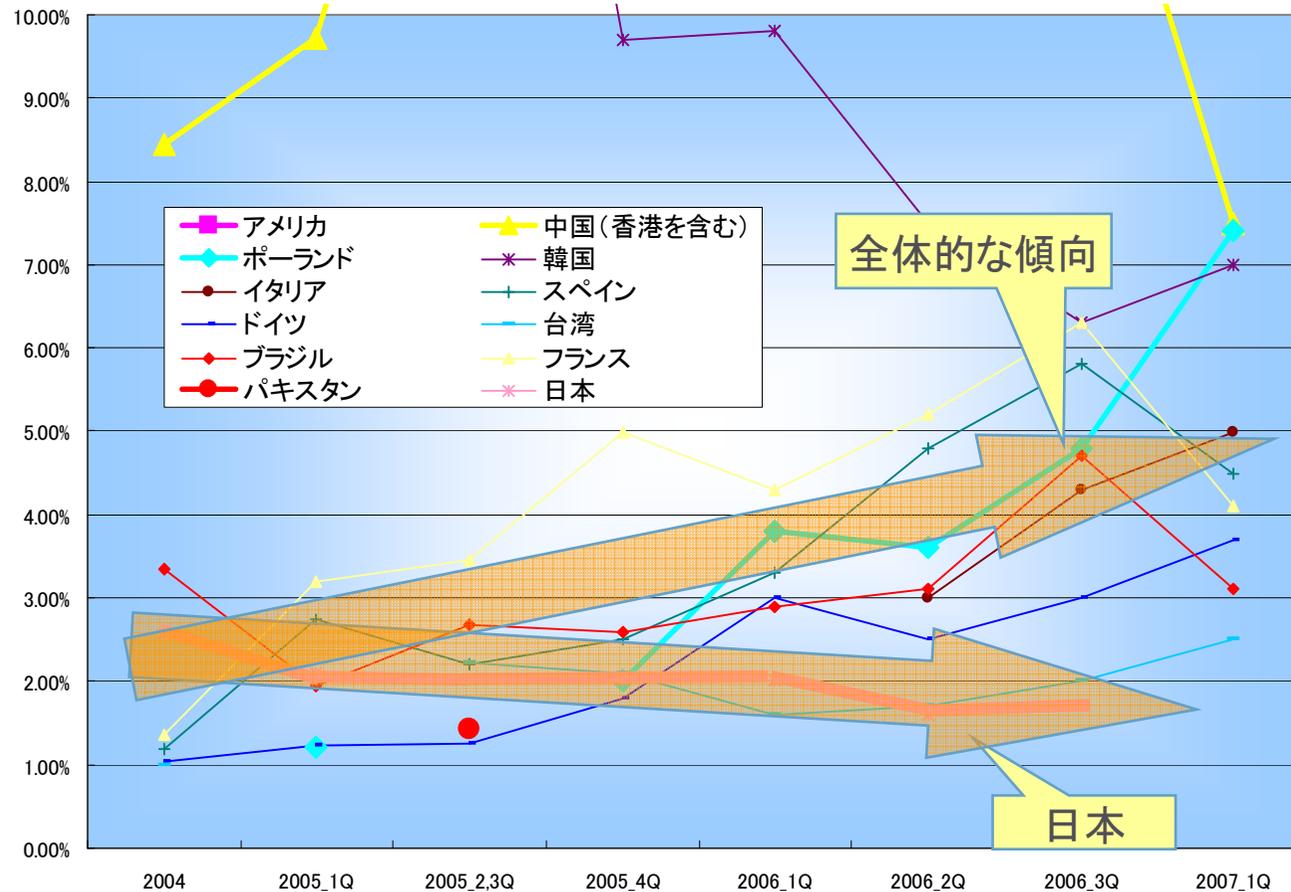
上位国(US, CN)から発信されるspamの割合が減少しているのは、その国からの送信量が増えたのではなく、発信源が世界中に広がったため。

→ 接続元IPのuniq数をカウントすると分かる

<http://www.sophos.com>の発表を集計

3. 効果 ～Spam発信国ランキング～（割合）

前頁の
10%まで
を拡大



US,CNを除いた各国発のspamの割合が増加している中、日本は減少傾向を示している

<http://www.sophos.com>の発表を集計

3. 効果 ～Spam発信国ランキング～（割合）

■日本発のspamについては割合としては減少傾向

➤ OP25B 普及の成果である

- 実数の統計でも減少しているのでは？
- 近い将来実数も減少すると予想できる

※世界的にspamの総数は増加傾向にある。

※ISPの受信するspamもここ1年で数倍になっている。

※spamの発信源は海外のbotへ移行している。

➡ OP25Bの普及が遅ければ、botの被害はもっと深刻だった

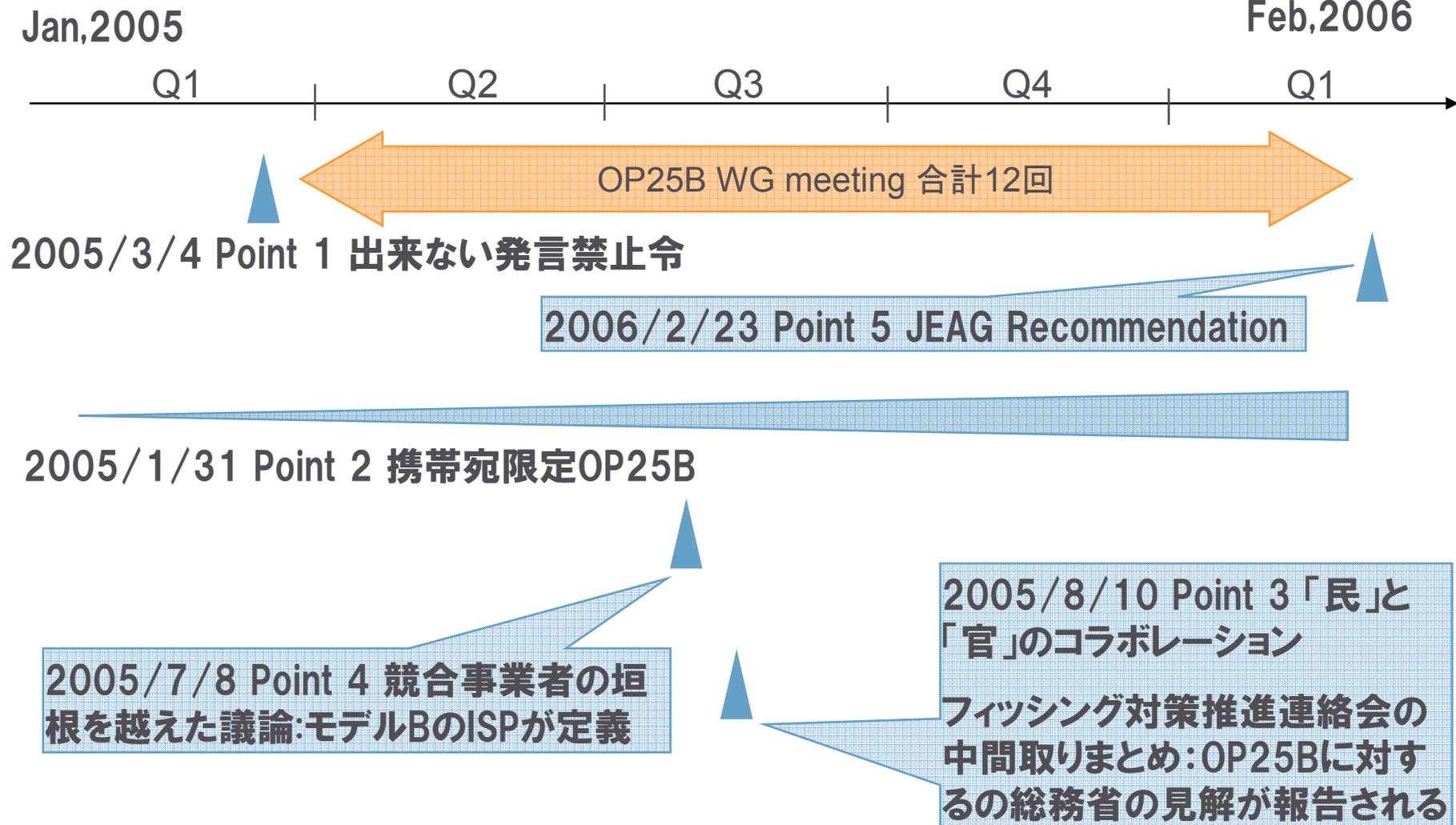
4. なぜOP25Bは普及したのか？

JEAGにおけるOP25B普及の5つのポイント

- Point 1: 出来ない発言禁止令
- Point 2: 携帯宛限定OP25B
- Point 3: 「民」と「官」のコラボレーション
- Point 4: 競合事業者の垣根を越えた議論
- Point 5: Recommendationの発表

4. なぜOP25Bは普及したのか？

JEAG OP25B SWG 年表



Point 1: できない発言禁止令

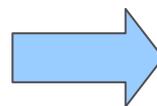
OP25B SWG のルール

各社それぞれ事情があると思います。このワーキングでは、「しなければならない」という強制は一切しません。しかし、「できない、やれない」を言っているだけでは、議論は進展しません。OP25B SWGでは、実施することを前提にして、

Outbound Port 25 Blockingを実施するためには何をしたらよいか

を考えます。もし、「できない」と発言してしまった場合は、必ず、「どうすればできるか」を考え、発言しなおしてください。

- やれます
- やります
- やってみせます



- spamを
- 止めます
 - 止められます
 - 止めてみせます

第1回 OP25B SWGの資料より

Point 2: 携帯宛限定のOP25B

- 携帯電話のMSAは携帯電話端末からのアクセス専用
 - 次の頁のスライドの「e」のライン
 - ISP経由でPCなどからはアクセスできない
- 携帯電話事業者のMTAにはPC (MUA) アクセスする必要がない
 - 次の頁のスライドの「e」のライン
 - 99.9%以上のユーザはPCから携帯電話にメールを送るときISPのMSAを利用する



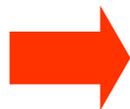
携帯電話宛限定ならOP25Bを実施できる！

Point 3: 「民」と「官」のコラボレーション

- 公的な機関が、オブザーバとして、JEAGへ参加
 - 総務省、経済産業省、日本データ通信協会
 - ワーキングにも積極的に参加

- 総務省によるOP25Bの公認
 - 「フィッシングの現状及びISPによるフィッシング対策の方向性」の発表
(2005/8/10)
 - http://www.soumu.go.jp/s-news/2005/050810_4.html
 - 「Outbound Port 25 Blocking導入に関する法的な留意点」の発表
(2005/11/14)
 - http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/d_syohi/jigyosha.html
 - 海外の機関からの要請により英訳も公表

OP25Bは、「民」と「官」のコラボレーションによって実現された



特に、総務省のサポートは日本のspam対策を促進した

Point 4: 競合事業者の垣根を越えた議論

■実現へのマイルストーンの作成

- 徹底した問題点の追及
 - アンケートの実施
- 課題の抽出とプライオリティ管理

■モデルBのISPの問題点の追及

- この時、歴史は動いた！
- 各社のバックボーンネットワーク構成をミーティングで公表

 モデルAのISPには、傘下の100社以上のISPを説得した事業者も！！

※「モデルA,BのISP」については、JEAG Recommendation を参照のこと

Point 5: Recommendationの発表

■JEAG Recommendation の発表

- ISPの迷惑メール対策のガイドラインを整理
- ISPをモデル化して整理
- 実現へのロードマップの提示

 発表後、OP25Bが一気に普及

5. 今後の展開

■ISPのspam対策

➤ OP25B

➤ 日本のOP25Bは「完成期」を迎えている

➤ ドメイン認証 (SPF)

➤ これからの普及に期待

本間さんより

■海外からのspam対策

➤ spamの発信源は海外へ移行 (おそらく動的IP)

➤ 海外からのspam対策

➤ spam対策の国際化

➤ JEAGは世界のspamを止める！！

櫻庭さんより

(参考) 関連するWebのURL

■JEAGのWeb Page

➤ <http://jeag.jp>

■JEAG Recommendation (OP25B)

➤ <http://jeag.jp/swg/op25b/index.html>

■日本データ通信協会 (OP25B関連)

➤ <http://www.dekyo.or.jp/soudan/taisaku/index.html>

■Sophos社のWeb Page

➤ <http://www.sophos.com>

■総務省 (迷惑メール対策技術導入を検討されている事業者の方へ)

➤ http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/d_syohi/jigyosha.html